

学校 教育 目標	「自主 創造 共生」				
	○自らの可能性を求め、課題解決に向け粘り強く取組む力を育みます。(知) ○相手の人格を大切に、正しく判断し行動する力を育みます。(徳) ○すべてのいのちを大切に、健康でたくましい体や豊かな感性を育みます。(体) ○あいさつを大切に、社会への視野を広げ、共に生きる力を育みます。(公・開)				
学校 概要	創立 39 周年	学校長 松本 忠司	副校長 柏木 佑介	2 学期制	一般学級: 16 個別支援学級: 3
	児童生徒数: 594 人	主な関係校: 秋葉小学校、川上小学校、品濃小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	秋葉中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
○自主的、主体的に行動できる生徒 ○自分と他者を大切に協働できる生徒	秋葉中学校 秋葉小学校 川上小学校	豊かなかかわりの中で、自他を認め合い、 ともに高め合う子ども ----- 研究テーマ「児童生徒が自分のよさを見つけ、互いに認め合い、ともに高め合うことができるような学習支援や生活指導について探る」 ・公開授業、研究会の開催 ・施設見学、授業見学、部活動体験 ・生徒会と6年生の交流 ・中学校教員による体験授業 ・給食交流 ・教務主任会 ・小中一貫担当者会 ・児童・生徒指導情報交換

中期 取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> ・個別最適で協働的な学習を推進し、生徒が主体的に学習に取り組む態度を育成します。 ・全ての教育活動を通して人権・道徳教育の充実をはかり、誰もが、安心して、豊かに生活できる学校づくりに努めます。 ・生徒に健康や安全、食事について考えさせ、生涯にわたりよりよい生活習慣や運動に親しむ態度を養います。 ・様々な活動を通して、持続可能な社会の担い手となるための意識や行動力を育みます。 ・教職員一人ひとりが学校経営に主体的に参画し、専門性を高めるとともに、チーム学校でマネジメントを推進します。 ・開かれた学校をめざし、学校・家庭・地域・諸機関との協働を通して、信頼される学校づくりを推進します。
----------------	---

重点取組分野	具体的取組
知	授業改善
担当	①授業研や生徒による授業評価で授業改善を進め、毎時間の授業を充実させる。 ②ICT活用など様々な手法で、主体的・対話的で深い学びをつくる授業を展開し、知恵をはたかせ生きる力を育む。 ③学習内容をしっかり身につけられるよう学習相談等を実施し、個に応じた支援を充実させる。
徳	人権・道徳教育
担当	①道徳を通して、考え、議論させ、いじめの未然防止などにつながる判断力や心情、態度を養う。 ②規範意識の向上や思いやりの心、人権を尊重する豊かな心を育む教育活動を実践する。 ③互いを認め合い、支え合い、高め合う学校・学年・学級集団をつくる。
体	健康教育
担当	①体力・運動能力調査結果などから課題を見つけ、体力の維持、増進に自ら取り組む姿勢を育む。 ②体育的活動を通して、生涯にわたって積極的に運動に親しむ習慣を身につけさせる。 ③「自分の健康は自分で守る」事ができるよう、健康で安全な生活習慣を身につけさせ、たくましく生きる力を養う。
公 開	SDGs、ESD の推進
担当	①環境、福祉、防災、人権、国際平和等を学び、持続可能な社会をつくる力、生きる力を養う。 ②1年次に地域の施設や事業所から講師を招き職業講話、2年次に職場体験、3年次に自己の進路を具体的に考えさせ、持続可能な社会の担い手となるための意識や行動力を育む。
いじめへの対応	
担当	①様々な教育活動を通して、いじめが起りにくい学級や学校の風土づくりに取り組む。 ②生徒・保護者への相談活動を充実させ、早期発見・早期対応・早期解決に努める。 ③生徒がいじめを受けていると思われるときには、迅速かつ適切な組織対応を行っていく。
人材育成・ 組織運営(働き方)	
担当	①授業研究と評価、生徒理解、安全などの校内研修を積極的に実施し専門性を高める。 ②若手教員を中心としたメンターチームを編成し、教師力、授業力の向上を図る。 ③組織、諸活動を検討し、教師が生徒や保護者と向き合える時間を十分に確保する。 ④全職員で業務を見直し、効果的な効率化を図る。
生徒指導	
担当	①学校、家庭、地域との連携を深め、生徒の健全育成に努める。 ②日々、不登校生徒を含めた全生徒の状況把握に努め、変化を見逃さず、予防的生徒指導や支援をしていく。 ③生徒・保護者への相談活動を充実させ、安全・安心な学校づくりをめざす。
特別支援教育	
担当	①コーディネーターが中心となり、個別の指導計画に基づき、組織的・継続的な指導に努める。 ②カウンセラーや外部機関とも密に連携し、専門的な支援の方法も積極的に取り入れる。 ③特別支援に対する考え方や手法を研修する場を設け、教員の専門性を高めていく。
地域学校 協働活動	
担当	①積極的にわかりやすい情報発信と情報共有を行い、開かれた学校づくりを推進する。 ②学校運営協議会や学校・地域コーディネーターと連携し、学校・家庭・地域の連携を深める。 ③社会とつながり、共生社会を形成する態度、社会に主体的に貢献する態度を育てる。
安全管理・ 教育環境整備	
担当	①潤いのある豊かな教育環境の整備に努める。 ②ユニバーサルデザイン・インクルーシブ教育の考え方にに基づき、効果的に学習できる教育環境を整備する。 ③小学校や地域と連携した避難訓練を想定しながら実施し、いざという時に命を守るための行動をとることができる環境づくりに取り組む。